

授業科目名 (英文名)	介護等体験 (Experience of social care)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	3年次・前期
担当教員	保坂 裕子 尾崎 公子 井上 靖子 竹内 和雄 乾 美紀 山口 裕毅	所属	環境人間学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>「小学校および中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」(平成9年法律第90号)に基づき、教員として個人の尊厳および社会連帯の理念に関する認識を深めることを目標とする</p> <p>到達目標は、社会福祉施設、老人保健施設、特別支援学校において介護等体験を行い、人の尊厳と社会連帯の重要性を体感すること、である。</p>		
講義内容・授業計画	<p>事前説明会、事前学習会を行った後、社会福祉施設で5日間、特別支援諸学校で2日間の計7日間の実習を行う。</p> <p>事前説明会：「介護等体験」希望者を対象に前年度(11月下旬から12月)に各キャンパスで行う。</p> <p>事前学習会：「介護等体験」希望者を対象に前年度(2月中旬から3月上旬)に福祉関係が専門の学外講師によって「姫路工学」or「姫路環境人間」(隔年)キャンパスと「播磨理学」キャンパスにおいて行う。</p> <p>実習先と期間は社会福祉協議会、教育委員会が決定する。希望調査はあるが、決まると原則として変更ができないことを理解しておくこと。</p>		
テキスト	特になし		
参考文献	事前説明会時に、資料を配付する。		
成績評価の基準・方法	<p>講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じてSからCまでの成績を与える。</p> <p>成績評価の方法</p> <p>各施設からの体験証明書と介護等記録の内容により評価を行う。</p>		
履修上の注意・履修要件	事前説明会、事前学習会に出席しない場合、履修を認めない。決められた実習場所、期間は原則として変更できないので注意すること。		
実践的教育	社会福祉施設、特別支援学校での体験実習であり、施設職員、教師から指導を受けるものであることから、実践的教育に該当する。		
備考	前年度11月頃から、事前説明会、事前学習会についての掲示を行うので、掲示板に注意しておくこと。		